

332頁

タベンタドール Tapentadol 麻薬
●**タベンタ**(ヤンセン)

徐放錠：25mg,50mg,100mg.

(大きさ17mm×7mm×5mm×5mm:412mg)

[特]μオピオイド受容体作用及びノルアドレナリン再収阻害作用.

[効]a.中等度～高度の癌性疼痛の鎮痛。但し,非オピオイド鎮痛薬で無効に限る。

[用]1回25～200mgを12時間毎に1日2回。適宜増減。

最大1回200mg.

初回：25mg1日2回より開始。

他のオピオイドから本剤への切替

本剤1日投与量(mg)	100	150	200	300	400	
オキシコドン徐放剤 (mg/日)	15	≤20	≤30	≤40	≤60	≤80
モルヒネ徐放性経口剤(mg/日)	20	≤30	≤40	≤60	≤90	≤120
デュロテップMTパッチ(mg/3日)	2.1	—	4.2	6.3	8.4	
ワンデュロパッチ(mg/日)	0.84	—	1.7	2.54	3.4	
フェンタニル経皮吸収型(mg/日)	1	—	2	3	4	

オキシコドン徐放剤 (mg/日)

15 ≤ 20 ≤ 30 ≤ 40 ≤ 60 ≤ 80

モルヒネ徐放性経口剤(mg/日)

20 ≤ 30 ≤ 40 ≤ 60 ≤ 90 ≤ 120

デュロテップMTパッチ(mg/3日)

2.1 — 4.2 6.3 8.4

ワンデュロパッチ(mg/日)

0.84 — 1.7 2.54 3.4

フェンタニル経皮吸収型(mg/日)

1 — 2 3 4

フェンタニル貼付剤は,

血中濃度50%低下に17時間以上かかる

→剥離後少なくとも12時間は禁。

低用量から始める。

疼痛増強時：モルヒネ,オキシコドンの速放内服剤で直ちにレスキュー。

レスキュー1回量は

オピオイド換算値(本剤：モルヒネ：

オキシコドン：フェンタニル=10:3:

2:0.03)から,1日定時量の1/6以下。

本剤<100mg/日の場合,最小規格の

モルヒネ5mg,オキシコドン2.5mg。

増量：初回又は前回増量から3日以降。

1回25mg→50mg。

50mg以上は33%～50%増量

減量・中止：連用中の急激な減量は禁

(→退薬症候)→徐々に減量。

[体内動態]a.5時間でピーク,

半減期は4.7～6.1時間。

b.食後は空腹時に比し,Cmax54%増。

c.尿中排泄率3%。

[禁]1.重篤な呼吸抑制・慢性閉塞性肺

疾患→悪化。

2.喘息発作中→呼吸抑制,気道分泌妨害。

3.麻痺性イレウス→消化管運動抑制。

4.アルコール,睡眠薬,中枢性鎮痛薬,

又は向精神薬による急性中毒

→中枢神経抑制・呼吸抑制を悪化。

6.出血性大腸炎(O157等)や赤痢菌等の

重篤な感染性下痢→悪化。

[慎]1.呼吸機能障害。

2.肝機能障害。

3.腎機能障害。

4.脳に器質的障害。

5.ショック状態。

6.薬物・アルコール依存,既往歴→依存性。

7.痙攣発作の危険因子(てんかん,既往

歴,頭部外傷,代謝異常,アルコール・

薬物の離脱症状,中枢感染症等)

→痙攣発作を誘発。

8.胆嚢障害,胆石症,膵炎

→オツジ筋収縮で悪化。

9.前立腺肥大による排尿障害,

尿道狭窄,尿路手術後。

10.幽門狭窄,最近の消化管手術。

11.重篤な炎症性腸疾患

→連用で巨大結腸症。

12.高齢。

[注]1.砕かないこと(徐放剤のため)

2.連用→薬物依存に注意。

3.眠気,めまい→車の運転等禁。

投与開始時,用量変更時,飲酒時,鎮

静薬等併用時→副作用が増強

強い眠気→過量のおそれ。

4.便秘対策として緩下薬,

嘔気・嘔吐対策に制吐薬を併用。

5.分娩前投与で新生児に退薬症候(多

動,神経過敏,不眠,振戦等),呼吸抑制。

[患]1.妊婦(動物：胎児毒性,発育遅延)。

2.授乳しない(母乳へ移行)。

[併]A.禁：MAO阻害薬(セレギリン)で

心血管系副作用増強：中止後も14日禁。

B.慎：a.オピオイド類,中枢神経抑制薬

(フェノチアジン類,バルビツール類等),

アルコール

→呼吸抑制,低血圧,顕著な鎮静・昏睡。

b.三環系抗うつ薬,セロトニン作用薬

(SSRI,SNRI)等→セロトニン症候群

c.ブレンロルフィン,ペンタゾシン等

→本剤の鎮痛作用減弱,退薬症候。

d.プロベネシド→本剤の血中濃度上昇

[副]48%]A.重大：a.呼吸抑制,

b.依存性,c.痙攣,d.錯乱状態,譫妄,

e.アナフィラキシー,

D.●便秘17%,●悪心16%,●嘔吐12%,

●傾眠13%,呼吸困難,血圧低下,排尿困

難,薬剤離脱症候群,不安,知覚障害,睡

眠障害,異常な夢,抑うつ気分,失見当

識,激越,神経過敏,落着きのなさ,多幸

感,思考異常,パニック,浮動性めまい,

頭痛,構語障害,感覚鈍麻,振戦,注意力

障害,記憶障害,失神寸前の状態,鎮静,

運動失調,錯覚,意識レベル低下,協

調運動異常,平衡障害,失神,精神的機

能障害,視覚障害,心拍数減,心拍数増,

動悸,潮紅,酸素飽和度低下,下痢,腹部

不快感,消化不良,口内乾燥,胃排出不

全,そう痒,発疹,多汗,蕁麻疹,筋痙攣,頻尿,性機能不全,無力症,疲労,体温変動感,浮腫,異常感,酩酊感,易刺激性,粘乾燥,薬物過敏症,食欲減退,体重減,